

マイクロフォンが捉える 多様な音の世界

私はフィールドワークを通じて様々な場所で音を録音してきました。

東南アジアの喧騒

森の音

鍾乳洞の静寂

少数民族のゴング音楽

湖の氷がぶつかる音など

マイクロフォンが捉えた多様な音の世界を紹介します。



photo by John Grzinich

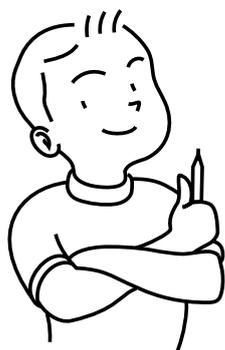
スピーカー: 柳沢英輔 先生

京都大学アジア研究教育ユニット・研究員

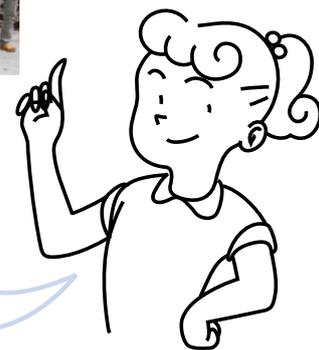
日時: 平成26年11月8日(土)

10:30~12:00

場所: 京都大学総合博物館 ミューズ・ラボ



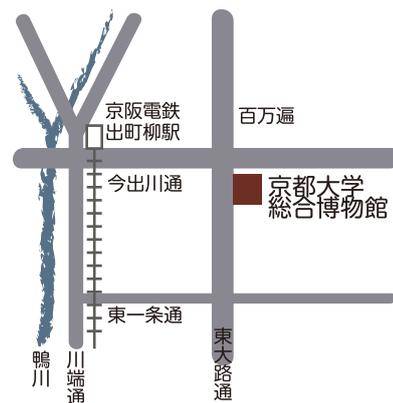
録音した音を聴くと、その場所の情景や記憶が
まざまざと浮かんできたり、音を通してモノや環境の隠れた
側面に気付くことがあります。このような可能性に満ちた
フィールド録音の魅力を伝えられたらと思います。



京都大学総合ネットワーク



- 申し込み: 不要です。直接博物館へお越しください。
- 対象: 小学生高学年以上(小学生の場合には保護者同伴)
- 参加費: 無料です。
ただし、博物館への入館料は必要です。
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円
※身体障害者手帳をお持ちの方、70歳以上の方は無料です。
- 問い合わせ: 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学総合博物館
TEL 075-753-3272
ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>



京都バス「百万遍(ひゃくまんべん)」下車徒歩約1分
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。